

Welcome!

IGIMI TIGUMA

Industrial arts exhibition of OGIMI



つくる人と
つかう人と

第14回

おおぎみの工芸展

いぎみていくま

2017年 4/7.8.9

午前10時～午後6時(最終日は午後5時まで)

・大宜味村農村環境改善センター

・大宜味村立芭蕉布会館(全日程午後5時まで)

[お問い合わせ]

事務局代理(大宜味村役場企画観光課) 0980-44-3007

大宜味村農村環境改善センター 0980-44-3672

大宜味村立芭蕉布会館 0980-44-3033

[主催]いぎみていくま会 [共催]大宜味村 [後援]沖縄県、沖縄県観光コンベンションビューロー、大宜味村教育委員会、大宜味村商工会、喜如嘉区 [協力]華道嵯峨御流、喜如嘉田園のオクラレルカ生産農家有志 [アドバイザー]つくらし

参加工房

- 【芭蕉布】 喜如嘉芭蕉布協同組合
双葉堂 (山内美園)
- 【漆芸】 前田漆芸工房 (前田國男)
- 【陶芸】 大保窯 涌井陶芸 (涌井充雄)
螢窯 (山上 學)
工房 福田 (福田健治)
シーサー陶房 大海 (大海陽一)
田村窯 (田村将敏・麻衣子)
やきものいちば (大石政延)
earth oven (なかにしふとし)
やちむん與那城 (與那城 徹)
國場陶芸 (國場 一)
菅原窯 (菅原 謙)
- 【木工芸】 オサム工房 (金城 修)
木工房 棕 (山川 均)
工房 うるはし (鈴木 仁)
- 【藍染】 藍染ぬうは (前田朝達)
- 【染織】 藍房 中村 (中村佳子)
- 【ランプシェード】 灯いら (照屋政行)
- 【シルクスクリーン】 Sunsign Design (幸野志勇)
- 【生花】 嵯峨御流 弘雲齊玉城敬甫 (玉城敬子)



「いぎみ」は「おおぎみ」の昔の呼び名。
「ていぐま」は沖縄の方言で、
直訳すると「手先が器用なこと」。
私たちはその「ていぐま」という言葉に、
「手づくりで心をこめてつくること」
という意味を込めました。
使う人の生活に寄り添い、
その人の心まで豊かにするような、
そんな作品を届けたい——。
作る人と使う人がふれあいながら、
生活を彩る品と出会う場所、
それが「いぎみていぐま」です。

おおぎみの工芸展

いぎみていぐま

関連企画

ていぐま
チャリティー
オークション

ものづくりの本を子ども達へ！



9日 (日)



ていぐま作家からの提供作品を公開オークション。
【午後3時】 収益でものづくり関連の書籍を大宜味小学校へ寄贈します。

KIZAHA COFFEE (キザハコーヒー)

大宜味喜如嘉産自家栽培コーヒー！
出展作家のカップでお淹れします。

大宜味村農山漁村生活研究会

大宜味の母の味、長寿食など！

リマタピオカサンド店

タピオカ粉100%を使った新食感サンドウィッチ！



元祖ていぐま！

芭蕉布会館

8日 (土) 9日 (日)

『芭蕉布のお話し』

喜如嘉芭蕉布事業協同組合
理事長 平良 美恵子 さん
午後2時～3時

9日 (日)

『芋績み(糸作り)実演』

午前10時～午後5時

8日 (土) 作家インタビューツアー

会場内の各ブースを巡りながら、作品のことや制作について作家へ質問するインタビューツアーです。

8日 (土) 9日 (日) ワークショップ [随時]

あなたも作家体験！

木のお箸作りなど。



食のていぐま！ 美味しいもの、ありま～す！



【会場案内】 ■車で…県都那覇市から北へ87km。国道58号から行くと約120分。沖縄自動車道を利用すると約90分。名護市から22km、約30分。 ■バスで…那覇市から名護市まで20番系統、名護西線で約2時間。名護バスターミナルから喜如嘉まで67番系統、辺土名線で約45分。(沖縄バス・琉球バス)